

# だいせん 市議会だより

DAISEN CITY COUNCIL NEWS



中仙地区まちづくり交付金事業で整備を進めていた「JR羽後長野駅舎」が完成し、3月27日に関係者や地域住民が出席し神事で利用者の安全を祈願したあと、テープカットや大神成菅原太鼓で完成を祝いました。



## 主な内容

## CONTENTS

■平成21年第1回(3月)定例会の概要	2
■9人の議員が一般質問	3~7
■第1回臨時会(1月16日開催)の概要	7
■委員会審査のあらまし	8
■陳情・意見書の審査結果	9
■提出された議案と審議結果・編集後記	9~10



106件の議案、2件の陳情、4件の意見書を議決



第1回定例会(3月)は2月27日に招集され、3月18日までの20日間の会期で行われました。

初日に市長から施政方針演説があり、「市政の運営にあたっては『市政は市民のために』を基本理念とし、情報公開や説明責任による開かれた市政の推進、住民参加よりさらに踏み込んだ『市民との協働の地域づくり』に努めてきた。また、自ら各地域に赴き、市民と直接対話をする市長面会日や行政懇談会等を実施し、さらには窓口時間の延長、総合窓口の開設、総合図書館、開かれた市役所の実現に努めてきた。」と述べられました。

また経済・雇用・生活緊急対策について、「地域経済活性化対策については、定額給付金の交付に併せて大曲商工会議所、大仙市商工会が事業主体となり景気対策としてプレミアム付き共通商品券を発行する計画であり、その経費に対し補助することにより市内の業者等の売上拡大を図り、市経済の回復の一助と

したい。また、雇用の確保及び就業支援については、経済情勢の悪化により事業所等を解雇された方々などを対象に、市の直接雇用による臨時職員を2月から採用しているが、4月以降も30名の雇用を継続し、再就職までの生活を支援して行きたい。」と述べられました。

さらに平成21年度当初予算編成にあたっては、「平成21年度は大仙市総合計画の4年目の年であり、市民と協働のまちづくりを基本とした大仙市の基礎を築くため、新規施策や主要な継続事業を重点的に配分した予算とした。特に子育て支援及び教育の充実を市の最優先施策と位置付け予算編成を進めた。地方公共団体が一定の役割を果たし、地域経済と市民生活の安定を図ることが求められているので、市民が少しでも希望を持ち、安心して暮らせるよう、積極的な予算を編成した。」と述べられました。

会期内に追加された人事案件も含め上程された案件は、条例案42件、単行案18件、平成20年度補正予算案17件、21年度当初予算案26件、人事案3件で、いずれも原案可決並びに同意と決しました。

21年度当初予算、新規に実施する主な事業の一覧 (単位：千円)

<b>■安心して健やかに暮らせるまちづくり</b>		・美しい森林づくり基礎整備交付金事業費	1,886
・機能訓練・医療連携施設整備推進事業費	6,968	・中小企業振興緊急経営安定資金融資利子補給金	21,245
・地域子育て支援拠点事業費(ひろば型)	9,677	・地域商品券助成事業費	21,000
・ファミリー・サポート・センター事業費	140	・特産品認定事業費	686
・要支援児童保育対策事業費	28,043	・協和農村文化伝承交流館管理費	7,469
・保育所地域活動事業費	3,000	・観光モニターツアー事業費	523
・こんには赤ちゃん事業費	1,997	・緊急雇用対策事業費	35,588
・都市再生住宅高齢者相談所管理運営費	2,583	・大仙市緊急雇用助成金	18,450
<b>■未来を創り心豊かな人を育むまちづくり</b>		<b>■生活の基盤が整ったまちづくり</b>	
・幼稚園地域活動事業費	1,050	・道路改良事業費	173,126
・学校施設耐震化事業費	7,077	・西仙北IC整備推進事業費	4,599
・大曲中学校屋内体育館建設事業費	319,100	・水洗化率向上対策事業費	13,251
・学校支援地域本部事業費	12,500	<b>■環境と調和し快適で安全に暮らせるまちづくり</b>	
・生涯学習推進費負担金	500	・住生活基本計画等策定経費	4,610
・図書館管理及び運営費	3,165	・NOレジ袋推進事業費	351
・文化財保護施設管理費	4,051	・消防水利補修事業費	1,658
・スキー場整備事業	167,100	・住宅・建築物耐震診断事業費	3,600
<b>■活き活きと希望を持って活躍できるまちづくり</b>		・除雪機械購入費	18,900
・バイオマスタウン構想の策定事業費	722	<b>■仲間とふれあいにともに活躍できるまちづくり</b>	
・米粉等消費拡大推進事業費	1,704	・地域情報プラットフォーム導入事業費	1,953
・笹倉放牧場草地更新事業費	11,785	・高速インターネットアクセス網整備促進事業費	9,223
・秋田県水と緑の森づくり税関連事業費	4,700	・韓国国際交流員招致事業費	4,831

一般  
質問仙北組合総合病院の  
移転改築についてだいせんの会  
菊地 幸悦 議員

◆財政状況が好転しなければ改築出来ないとする厚生連等とどう協議されるのか。

【栗林市長】2月16日の県議会で知事が一般質問に答え「湖東総合病院、仙北組合総合病院につ

いて、厚生連の現状を踏まえると、早期の改築整備は厳しいも

のと思われますが、その運営主

体や規模のあり方等について、

厚生連、地元市町村と協議して

参りたい」と答弁しており、今後、

県及び厚生連との協議を進めて

参りたいと存じます。

◆公設民営についてどう考えているのか。

◆市営の水産ふ化場は昭和55年

に建てたものであり、かなり老朽化しているため整備して頂き

たいと思うが、当局の考え方は。

【栗林市長】本施設は百十余年の長きにわたり続いてきた歴史と

伝統のある鮭のふ化場であり、

その間には幾多の整備改修を繰

り返してまいりました。特に現

在の施設は昭和55年から57年に

かけて国県の補助事業により、

ふ化室、管理室、稚魚池等を整備

したものでありますが、その後

大がかりな整備等をしておらな

いことから老朽化が目立ってきて

しております。このことから年次

計画により順次進めることとし、

平成19年度においては給水設備

工事を実施し、新たなポンプの

設置により水源を確保しており、

平成20年度においては水槽及び

コンクリート橋の補修工事を実

施しております。老朽化した建

物、鋼製建具等の補修工事につ

きましては、3月中旬に設計を発

注し、4月以降に補修工事を実

施して参りたいと存じます。今

◆合併特例債の支援策は平成26

年度までとなるが、この点につ

いてはどのように考えているか。

【栗林市長】病院改築の支援に対

する財源として合併特例債の活

用しか見込めないことから、適

用期限の問題もあり、現状のま

【栗林市長】仙北組合総合病院の

移転新築については、早期改築

に向け県及び厚生連、地元自治

体での協議が必要と考えます。

また、ジョイフルシティにつき

ましては、民事再生法による再

生計画中であり、(株)ヤマサコ

ーポレーションの再生計画の中

で示されるものと思っております。

現時点で仙北組合総合病院

の跡地利用やJIC閉店に対する

対応、将来構想を示すことは困

難であり、今後の状況を的確に

把握しながら検討して参りたい

と存じます。

◆病院移転後の跡地問題やJIC

閉店に対し、どのような認識を

持って、将来計画をどのように

考えているのか。

【栗林市長】今の緊急支援は平成

21年度当初予算と今後の財政運

営について、「大曲地域公民館業務

見直し委員会について」等の質問も

行いました。」

9人の議員が市政全般にわた

り市当局の見解をただしまし

た。以下はその要旨です。

20年度の赤字決算への支援であり、現在の医療費制度、医師の状況では、厚生連の経営状況が大きく好転することは難しいと聞いております。

この後、県及び厚生連と協議を進め、地域住民が安心して暮らせる医療環境の整備に努めて参りたいと存じます。

【栗林市長】今の緊急支援は平成

後の事業推進に当たりましては、

地元の大曲地域協議会や花館地

区コミュニティ会議からもご意

見を伺うとともに、雄物川鮭増

殖漁業生産組合とも協議しなが

ら環境整備を進めて参ります。

◆仙北組合総合病院の収益悪化

など三期連続の赤字が見込まれ

る秋田県厚生連に対し、県は13

億4,607万円を補助するとい

うが、これにより移転新築事

業が、今後進展する見通しは。

【栗林市長】今の緊急支援は平成

20年度の赤字決算への支援であり、現在の医療費制度、医師の状況では、厚生連の経営状況が大きく好転することは難しいと聞いております。

この後、県及び厚生連と協議を進め、地域住民が安心して暮らせる医療環境の整備に努めて参りたいと存じます。

一般  
質問水産ふ化場の  
整備について市民クラブ  
小山 誠治 議員

【栗林市長】今の緊急支援は平成



一般 質問

行財政運営の  
これまでの成果と  
今後の方針について



大地の会 千 葉 健 議員

定住化の促進に寄与するものと考えております。

◆大曲駅前第二地区土地区画整理事業は現在の段階で300億円近くかかる目玉事業だが、費用対効果の面から、この事業が後世においてどう評価されるものと考えているのか。

◆高次都市施設として整備する地域交流センター新築に関し、その経緯、目的及び効果は。  
【中嶋建設部長】花館地域には、以前より新施設の設定が望まれており、駅東地区の市街化の進展に伴い、若者や地域住民の交

流の場を創出するため、整備することとしたものであります。同地区は既存の住宅地と新興住宅地、商業施設が混在する地区であり、地域住民が主体的に活用、運営に係る施設として、相互間の交流促進やさらなる活性化、

【栗林市長】大曲駅周辺地区の整備といった大きな計画の中に、当該土地区画整理事業メニューが位置付けられており、既に完了した大曲駅前地区の面的整備、大曲駅舎改築、駅東線街路整備事業及び現在実施中の大曲駅周辺地区まちづくり交付金事業な

どと一体となり、市街地内の幹線道路網となる内環状道路の供用等により目的とする事業効果が発揮されるものと考えております。「新しいまちづくり」を進めるにあたっては歴史、文化、情報が集積し、地域コミュニティの拠点である既存の中心市街地を活用することが最も合理的・効果的であるとの視点に立ち、事業を推進してきたところであり、後世においても同じような評価をいただけるものと考えております。

◆厳しい財政状況の中、地域活性化・生活対策臨時交付金の活用による総合発展計画の前倒しは当然すべきと考えますが、計画を見直しする際の基準は。

◆国保安定化計画が示され、21年度では10・7%、23年度8%、25年度3%の増税計画としているが、経済状況が落ち着くまで3%位に抑えることはできないのか。

国保税の試算については、国保財政調整基金へ毎年度1億5千万円を繰り出す計画とし、今後の医療給付費の伸びに見合う財源とするもので、なお不足が生ずる部分については、被保険者から国保税として負担して頂く

なければならぬ状況であります。経済情勢の悪化に伴う所得の減少等も考察しながら、前年の所得が確定される6月には国保税率を決定いたしますが、市全体の財政状況を見据え、可能な限り負担軽減が図られるよう意を払いたいと存じます。

る要望・苦情については職員が迅速に現場で解決にあたるなど丁寧に対応しているところです。今後とも地域における市長面会日や地区座談会などを通じて、市民の声をできるだけ多く吸い上げ、一つひとつ丁寧に対応することが、市民と行政との協働のまちづくり推進や地域の均衡ある発展に結びつくものと考えております

【栗林市長】現在実施している市民評価での施策に対する満足度や、事務事業の有効性などの検証結果、市民の自由意見等を反映させるとともに、事業の選択にあたっては、基本構想に示す重点的な取り組みである市民福祉向上のための施策、子育てや学習環境の整備、産業振興・雇用創出のための施策、生活基盤や都市基盤の整備等の事業を優先的に計画化を図ることで進めて

一般

質問

国保運営  
安定化計画について



大地の会 大 野 忠 夫 議員

◆行政に提出される要望書は数多くあると思われるが、個別の要望の具体的な見解と対策は。  
【栗林市長】要望書等の処理につきましては、優先事項として私をはじめ両副市長、本庁担当課が即座に報告を受けており、特に市民生活の安全・安心に関わ

る要望・苦情については職員が迅速に現場で解決にあたるなど丁寧に対応しているところですが、今後とも地域における市長面会日や地区座談会などを通じて、市民の声をできるだけ多く吸い上げ、一つひとつ丁寧に対応することが、市民と行政との協働のまちづくり推進や地域の均衡ある発展に結びつくものと考えております

【栗林市長】昨年制定した安全・安心まちづくり条例に基づき、土地建物の適正な管理をお願いし、自治会、自主防災組織と連携して防犯・防災パトロールを強化するとともに、引き続き有効な対策を検討し、自治会、関係機関、関係団体からの協力を頂きながら、今後とも危険除去に努めて参りたいと存じます。

（大野議員はこれらの質問の他、「合併協定書の進捗状況について」「各総合支所空きスペースの活用と対策は」「市有財産の活用と処理について」「仙北組合総合病院の充実にについて」の質問も行いました。）



一般  
質問

## 農業問題について

会 道 男 議員  
大地の 金 谷

ており、認定農業者数も含め、県内でトップの経営体数となっております。

◆認定農業者個々の経営改善計画達成状況はどうなっているのか。

【栗林市長】平成20年度に再認定を受けた認定農業者90経営体で見ますと、主たる農業従事者1人当たりの年間農業所得が他産業従事者並の460万円程度に達成している経営体は25経営体で、27.7%となっております。

◆市として、経営改善計画達成のための支援をどのように進めているのか。

して、なくてはならない手段と考えております。

◆仙北組合総合病院の利用者への配慮について、何か考えはあるのか。

【栗林市長】制度資金の利子助成や複合作物の導入による資材等の経費に対する助成、農業委員会による優良農地のあっせんなどのほか、大仙市地域担い手育成総合支援協議会による経営発展講座の開催、担い手通信、農業情報メールなどの情報提供を実施しております。

◆観光は隣接自治体と連携した広域的な捉え方が必要と思うが、連携する仕組みはどうなっているのか。

【栗林市長】大曲仙北エリアについては、観光行政機関及び関連業界や地域住民等との密接な連

絡をとり、観光事業の発展、観光客の誘致を図るために3市町と仙北地域振興局で組織する大曲仙北観光圏域推進協議会が設立されており、実施事業については、観光事業の計画及び促進、観光事業に関する調査研究、観光宣伝の総合計画並びに観光客誘致などを掲げており、活動としては、自治体間の情報交換とともに季節毎のドライブマップの作成を行っております。

（金谷議員はこれらの質問の他、「観光振興について」「行政改革について」の質問も行いました。）

一般  
質問地域の交通  
整備計画について公明党  
杉 沢 千恵子 議員

◆交通弱者に対する交通整備に関する事業計画を示しているが、中心市街地活性化との連動についてはどう考えているのか。

【栗林市長】現在、JR大曲駅やその周辺の商店街、公共施設を結びつける循環バスを運行して

おります。20年4月から利用者が負担が1人200円になったこと、発車地点のジョイフルシティが閉店になったこと、景気の影響が落ち込みなどから、利用者数が減少しておりますが、今後も中心市街地活性化の一助と

【栗林市長】循環バス、乗合タクシー利用者から診察や見舞いなどの際、帰りの利用時間までの休憩場所がない、という声があるとのことですが、同地区には花火庵や3月2日にオープンしたペアーレ大仙などの施設や、グランマートなどの花火通り商店街、丸子川橋上公園や散策路の丸子の小道などもあり、ご利用頂ければと思っております。

◆JRのローカル線がバスと連携しない箇所があるが、対応できないか。

【栗林市長】年に1回、県を經由しJR東日本秋田支社へ提出しておりますが、なかなか要望どおり実施できない状況にあります。地域のみなさんが利用しやすいダイヤとなるよう、私自身がJR東日本秋田支社へ要望を行うなど活動の強化を図ってまいりたいと考えております。

◆子供たちを携帯・ネットの危険から守るために、昨年11月の県調査における本市の実態は。

【三浦教育長】児童生徒の携帯電

話の所持率は小4から小6までの小学生が6.2%、中学生が17.8%であり、県平均より低くなっております。ネットを巡るトラブルの発生率は、所持率と同様に県平均を下回っており、トラブルに遭った児童生徒の約7割は保護者や友人、教師に相談しております。携帯電話の使い方、ルールを決めるなど保護者と子供は一部課題を持ちながらも全体的には安全な利用に関する対応がなされていると考えております。

（杉沢議員はこれらの質問の他、「男女共同参画について」の質問も行いました。）



一般 質問

地域協議会のありさまと  
地区コミュニティ会議  
について



だいせんの会  
佐藤 孝次 議員

◆地区コミュニティ会議によって出された意見要望等、集約の場が地域協議会であることの確立を図るべきと考えるが。

【栗林市長】大曲地域は人口が多いことから地域協議会だけでは住民の声が行政に届きにくいこ

ともあり、地区コミュニティ会議は特に大曲地域に設置したいと考えます。既に花館地区、角間川地区及び内小友地区に設立されており、藤木地区、四ツ屋地区及び大川西根地区においても、今年5月までには設立される予

定です。また、大曲地区におきましては、平成21年度において、地区割りを含めて重点的に取り組み、組織化を図って参りたいと考えております。

◆学校支援地域本部事業については、地域と学校が連携を図り、子供たちの教育環境をより充実させることができる大変期待が持てる事業であるが、具体的な取り組み手法は。

【二浦教育長】今年度は国の委託を受け、神宮寺小学校と協和小学校の2校に導入し、両校では登下校時の声かけ活動、危険箇所点検、交通安全教室の支援、学

校農園の野菜収穫、グラウンド整備などのスクールサポート活動が行われており、さらには地域の先生、指導者として、また共に活動する参加者としてこの事業に関わって頂いており、その成果についても全県的なモデルとして評価されました。全国に発信することもできました。

◆角間川街区の汚水処理について、今後どのような対策が考えられているのか。

【久米副市長】角間川地区町部への下水道整備につきましては、農業集落排水事業との同時施行或いは別に単独事業として検討

した経緯があり、平成19年度に概算事業費等の基礎調査を行っております。全市の生活排水処理事業のうち、農業集落排水事業については平成24年度に現在計画している事業が全て終了する予定でありますし、下水道事業も4地域での整備となっております。これらの事業進捗と今後の財政状況を見ながら実施時期等の検討をしまいたいと考えております。

（佐藤議員はこれらの質問の他、「農業問題について」の質問も行いました。）

一般

質問

医療費無料化  
について



大地の会  
渡邊 秀俊 議員

◆小学6年生までの医療費負担無しは大変好評を得ているが、中学生まで対象を拡大し、義務教育の間の医療費無料化を図る考えは無いのか。

【栗林市長】大仙市は全県下でも手厚い子育て支援策を実施しており、子供を安心して産み、育てられる街に行きたいとの考え方から、福祉医療制度におきましては、合併時、所得制限を設けず、小学生までを対象として医療費の助成を行って参りました。しかし厳しい財政事情の中、

長期的に継続できる事業とするため、平成18年8月から市独自の所得制限を設け実施しているところであり、この実施に当たっては大仙市子育て支援意見交換会を開催し、子育て中の母親の皆様から様々な意見を伺い、制度を継続させるために、ご理解頂いたものと思っております。

◆現行では基準所得を超えると対象外としているが、これを撤廃する考えは無いのか。

【栗林市長】現在、乳幼児・小児の対象者7,660人の内、1,215人から医療費の自己負担を

お願いしております。これについては大仙市独自の基準を設けておりますが、県においても財政難から補助基準の見直しを検討中であり、市の負担が増えることも予想されることから、現行制度の継続維持が最も重要課題と考えているところであります。

◆奨学金制度は経済的理由で上級学校への進学を断念することのないように設けられた制度だが、制度上、他の奨学金制度との併用ができないとのこと。併用できるような制度の改善はできないのか。

【相馬教育次長】重複貸与については、色々な考え・意見があり保護者の方々の学資負担の大変さも理解いたしておりますが、本市の奨学金制度は、他団体の奨学金が受けられない方の進学、修学を支援することを趣旨としていることと、返還時の負担を軽減する観点から、また、財政上の面から、今後も現行のとおり重複貸与しないで実施して参りたいと考えております。

（渡邊議員はこれらの質問の他、「TWOスクラップONビルド事業の見直しについて」の質問も行いました。）



## 一般 質問

### 雇用対策について



日本共産党  
佐藤 文子 議員

◆大仙市経済・雇用・生活緊急対策本部の行動計画で示された市の直接雇用による雇用の確保予算4,200万円は一般財源で予算計上されているが、これを国の基金を活用した補助金で財源振替することなく、2つの雇用対策財源を最大限使って、新たな雇用を増やすようにすべきと思うがいかがか。

【栗林市長】2つの雇用対策財源を最大限使って雇用創出を図りたいことから、まずは、2月から雇用した市の臨時職員について、当初は一般財源対応として考えていたものですが、基金の要件を満たす事業については、補助金で対応したいと考え、21年度の当初予算に提案している緊急雇用対策事業費のうち、基金の要件を満たす事業につきまして、現在県と協議中です。検討している雇用創出分の事業並びに新たな雇用創出の提案事業につきまして、今後補正予算で対応し、求職者の方々が一人でも多く雇用される事業を増やしていきたいと考えております。

◆学校給食における輸入冷凍食品の利用状況は。

【藤原教育次長】昨年の中国産冷凍食品ヨウザ事件以降、極力使用は控えておりますが、やむを得ず使用するときは、残留農薬等の検査報告書の添付を義務づけております。

◆学校給食について、地産地消、大仙市農産物利用促進の立場から供給体制の調査や調達計画をたてるなどの取り組みを求めるが、いかがか。

【藤原教育次長】毎年、大仙市学校給食地場農産物供給推進会議を開催し、地場産野菜の供給促進に向けた課題や方策について話し合いが行われております。この中で供給側からは1年間の出荷可能な野菜の種類や出荷可能月などの資料を提出して頂いております。特に問題となるのは、価格の設定や数量の確保及び規格についてであります。農林振興課と連携を図り、市内生産者やJAあきたおぼこ等と協議しながら、流通体系づくりに取り組んで参りたいと存じます。

（佐藤議員はこれらの質問の他、「公的保育制度の後退につながる保育制度改革について」等の質問も行いました。）

## 第1回臨時会

# 緊急雇用対策事業費等で 2億4,423万1千円の増額補正

1月16日に第1回臨時会が開催され、専決処分報告1件を承認、議案5件を原案どおり可決と決しました。

上程された専決処分報告は「大仙市国民健康保険条例の一部を改正する条例」で、健康保険等の出産育児一時金の額を改定することを内容とする健康保険法施行令等の一部を改正する政令が平成21年1月1日から施行されたことから、出産育児一時金の額を改定するもの。産科医療補償制度に加入している病院等で出産した場合は、被保険者が新たにこの保険料を負担することとなるため、これまでの出産育児一時金35万円に3万円を超えない範囲内で規則で定められた額を加算するもの。

また条例案の「大仙市奨学金貸付金貸与条例の一部を改正する条例の制定について」は、経済雇用状況の急激な悪化に伴い、生計維持者の失業により大学等への進学が経済的に困難になった者を緊急に支援するため、2月1日から3月31日までの間、現行の奨学金のほか、入学金に充

てるための臨時特別奨学金の貸与を行うもので、貸与金額は30万円まで。

大仙市健康文化活動拠点センター「ペアーレ大仙」の指定管理者の指定については、地方自治法の規定より、株式会社TMO大曲に本年3月2日から平成24年3月31日まで指定管理者として指定するもの。



一般会計の補正予算は緊急雇用対策事業費、大仙市緊急雇用助成金、中小企業融資預託金、奨学金特別会計繰出金などの大仙市経済・雇用・生活緊急対策の行動計画に基づく補正等で2億4,423万1千円の増額補正でありました。

議案は各常任委員会に審査付託され、慎重審査されたあと、本会議で議決されました。

## 議会を傍聴しましょう

市政を知るために

次の定例会は、6月上旬の予定です。

傍聴の受付は議会事務局で行っています。

お気軽においでください。



## 総務常任委員会



第1回定例会において当委員会にて審査した案件は、当局から提出された条例案10件、平成20年度一般会計補正予算2件、財産区特別会計補正予算2件、平成21年度一般会計予算及び財産区などの特別会計予算7件の合計22件と、継続審査となっております陳情1件であります。各20年度補正予算4件、大仙市経済・雇用・生活緊急対策基金条例の制定について、市長等の給与に係わる条例の一部改正などの9条例案及び21年度財産区などの特別会計予算については、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。一般職の職員の給与に関する条例の一部改正については、反対討論がありましたが、原案可決の賛成者多数により、原案の通り可決すべきものと決しました。また、平成21年度一般会計予算については、各課局長から所管する歳入・歳出について説明を受けた後、職員の人事配置方針についてや、財政調整基金について、市税の収納率向上対策についてなど数件の質疑があり、当局からそれぞれ答弁がありました。本予算については、認められないとの反対討論がありましたが、採決において原案可決の賛成者多数により、原案の通り可決すべきものと決しました。陳情については、なお調査を要するとして閉会中の継続審査と決しました。

## 企画産業常任委員会

当委員会に審査付託となった案件は、条例案8件、単行案2件、予算案3件で、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。条例案のうち、「大仙市協和農村文化伝承交流館条例の制定について」は、既存の大仙市協和農業情報センターを改修して、協和地域の伝統行事、生活風習、産業歴史等の資料を展示し、都市農村交流及び観光産業との連携による農村地域の活性化を図ることを目的に大仙市協和農村文化伝承交流館を設置するもの。単行案の「負担付き寄附の受諾について」は、市では神岡地域の本郷会館の敷地を取得し、神岡地域の他の集落会館と同様、無償で貸付けする方針であるが、当該地を取得できない場合は寄付金を返還することを条件として本郷町内会から寄附の申し出があり、当該寄附の受諾について議決するもの。平成20年度一般会計補正予算は、定額給付金の事務費及び事業費の補正や、運行事業費の確定に伴う生活バス路線運行維持対策経費の補正、さらに、西仙北温泉インター(株)のユメリアから経営撤退、協和リゾート管理公社の吸収合併に伴う累積赤字の精算による補正などでありました。



## 教育民生常任委員会



当委員会に審査付託となった案件は、条例案18件、単行案5件、20年度一般会計・特別会計補正予算6件(内、本会議第1日付託2件)、21年度一般会計・特別会計予算11件で、いずれも原案どおり可決、同意と決しました。

条例改正の内、「大仙市公民館条例の一部を改正する条例の制定について」は、公共施設見直し計画に基づき、公民館施設の管理運営の合理化を図るために、大曲公民館を教育委員会生涯学習課に移管する他、大曲公民館高畑分館を廃止するもの。また、「大仙市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定について」は、中仙市民会館内の学習情報室を整備し、中仙図書館として設置するもの。また、「大仙市グラウンド・ゴルフ場条例の制定について」は、野球場と多目的広場からなる西仙北緑地運動広場の内、多目的広場をグラウンド・ゴルフ場として整備したことから、これを野球場から独立した公の施設として設置し、名称や設置、使用料などを規定するもの。一般会計補正予算の清掃費は生ごみ処理機購入に対する補助金の申請増に伴う補正など。老人福祉施設費はグループホーム施設へのスプリンクラー設置に係る補助金の補正などでありました。

## 建設水道常任委員会

当委員会に審査付託となった案件は、条例案5件、単行案10件、一般会計・特別会計・上水道事業会計補正予算10件、平成21年度一般会計・特別会計・上水道事業会計当初予算9件で、いずれも原案どおり可決、同意と決しました。

条例案の「大仙市簡易水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、中仙地域の市営中西地区簡易水道と組合管入角簡易水道を統合して、新たに市営の入角地区簡易水道事業を設置するもので、水道料金についても併せて規定を整備するもの。また「大仙市大曲駅前第二地区都市再生住宅条例の制定について」は、住宅困窮者等に賃貸するために整備中の都市再生住宅について、その設置及び管理運営に関し必要な事項を規定するもの。20年度一般会計補正予算(第13号)は、市道の舗装・改良、側溝改良等の道路新設改良費に3億6,411万4千円の増額補正。市道の舗装補修工事等の道路維持管理費に2,921万8千円の増額補正。また平成20年度一般会計補正予算(第14号)は黒森山線・中仙4号線・古四王際飯詰線・愛宕下、浮島、合貝跨線橋の地方道路整備臨時交付金事業の実績見込みに伴い2,728万4千円の減額補正や北の沢市営住宅建設事業費の実績見込みに伴い2,821万1千円の減額補正等でありました。



(各顔写真は、第1回定例会で委員会審査報告をする各常任委員会委員長です。)

# 陳情・意見書

## 【陳情】

- ◆大仙市営仙北スキー場運営継続について  
提出者＝大仙市立高梨小学校PTA会長 田村雅史 他【採 択】
- ◆日米地位協定に関わる「裁判権放棄の日米密約」の公表と廃棄を求めることについて  
提出者＝秋田県平和委員会理事長 風間幸蔵 【議場配付】
- ◆最低賃金の大幅引き上げと、全国一律最低賃金制度確立を求めることについて  
提出者＝秋田県春闘共闘懇談会代表委員 中村秀也 他【採 択】
- ◆後期高齢者医療保険証の取り上げ禁止と保険料減免に関することについて  
提出者＝全日本年金者組合秋田県本部執行委員長 渡部雅子 他 【継続審査】

## 【意見書】

- 最低賃金の大幅引き上げと、全国一律最低賃金制度確立を求める意見書
  - 「緑の社会」への構造改革を求める意見書
  - 障害者自立支援法の見直しを求める意見書
  - 今後の保育制度の検討に係る意見書
- ※上記の意見書は、大仙市議会常任委員会等の提案により議決し、内閣総理大臣をはじめ、各関係大臣等に要望しました。

- 大仙市小種共同墓地条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市簡易水道事業の設置に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市立幼稚園保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市公民館条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市立図書館設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 払田柵総合案内所の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市菅野球場条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市東日本旅客鉄道株式会社社神宮寺駅業務簡易受託事業乗車券購入基金条例を廃止する条例の制定について
- 大仙市協和農村地域多目的集会所の設置及び管理等に関する条例を廃止する条例の制定について
- 大仙市協和野外広場等利用施設条例を廃止する条例の制定について
- 大仙市大曲福祉センターの設置及び管理に関する条例を廃止する条例の制定について
- 大仙市水沢へき地出張診療所条例を廃止する条例の制定について
- 協和町へき地保育所条例を廃止する条例の制定について
- 大仙市職員の修学部分休業に関する条例の制定について
- 大仙市職員の高齢者部分休業に関する条例の制定について
- 大仙市職員の自己啓発等休業に関する条例の制定について
- 大仙市協和農村文化伝承交流館条例の制定について
- 大仙市大曲駅前第二地区都市再生住宅条例の制定について
- 大仙市池田氏庭園保存整備審議会条例の制定について
- 大仙市グラウンド・ゴルフ場条例の制定について
- 負担付き寄附の受諾について
- 秋田県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更について
- 大仙市営土地改良事業の計画の変更について
- 市道の路線の認定、廃止及び変更について
- 議決の変更について
- 大仙市土地開発公社定款の一部変更について

【次ページに続く】

## 提出された議案と審議結果

(このページのみに適用 ■原案可決 ■同意 □承認)

### 【第1回 臨時会】 1月16日(1日間)

- 専決処分報告について(大仙市国民健康保険条例の一部を改正する条例)
- 大仙市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市健康文化活動拠点センター「ペアール大仙」の指定管理者の指定について
- 平成20年度大仙市一般会計補正予算(第12号)
- 平成20年度大仙市奨学資金特別会計補正予算(第1号)
- 平成20年度大仙市上水道事業会計補正予算(第3号)

### 【第1回 定例会】 2月27日～3月18日開会(20日間)

- 大仙市議会の議員の議員報酬、費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について
- 人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて(2件)
- 大仙市経済・雇用・生活緊急対策基金条例の制定について
- 平成20年度大仙市一般会計補正予算(第13号)
- 平成20年度大仙市土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号)
- 平成20年度大仙市学校給食事業特別会計補正予算(第3号)
- 大仙市移動通信用鉄塔設置条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市職員の懲戒の手續及び効果に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市長及び副市長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市監査委員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市肉用牛特別導入事業基金条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市水洗便所等改造資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市手数料条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市立太田緑地広場条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市協和林業研修集会所宿泊施設設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市児童館及び児童センターに関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市すこやか子育て手当支給条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市国民健康保険出産費資金貸付基金条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 大仙市公園条例の一部を改正する条例の制定について



提出された議案と審議結果 (前ページに続く)

(このページにのみ適用 ■原案可決 ■同意 ■認定 ■承認 □継続審査)

- 平成21年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市特定地域生活排水処理事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市農業集落排水事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市介護老人福祉施設介護サービス事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市介護老人保健施設介護サービス事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市老人デイサービス事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市スキー場事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市内小友財産区特別会計予算
- 平成21年度大仙市大川西根財産区特別会計予算
- 平成21年度大仙市荒川財産区特別会計予算
- 平成21年度大仙市峰吉川財産区特別会計予算
- 平成21年度大仙市船岡財産区特別会計予算
- 平成21年度大仙市淀川財産区特別会計予算
- 平成21年度市立大曲病院事業会計予算
- 平成21年度大仙市上水道事業会計予算
- 監査委員の選任について
- 平成21年度大仙市宅地造成事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市簡易水道事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市公共下水道事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市特定地域生活排水処理事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市農業集落排水事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市介護老人福祉施設介護サービス事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市介護老人保健施設介護サービス事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市老人デイサービス事業特別会計への繰入れについて
- 平成21年度大仙市スキー場事業特別会計への繰入れについて
- 平成20年度大仙市一般会計補正予算 (第14号)
- 平成20年度大仙市国民健康保険事業特別会計補正予算 (第4号)
- 平成20年度大仙市後期高齢者医療特別会計補正予算 (第2号)
- 平成20年度大仙市土地区画整理事業特別会計補正予算 (第4号)
- 平成20年度大仙市奨学資金特別会計補正予算 (第2号)
- 平成20年度大仙市宅地造成事業特別会計補正予算 (第2号)
- 平成20年度大仙市簡易水道事業特別会計補正予算 (第3号)
- 平成20年度大仙市公共下水道事業特別会計補正予算 (第3号)
- 平成20年度大仙市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算 (第3号)
- 平成20年度大仙市特定地域生活排水処理事業特別会計補正予算 (第1号)
- 平成20年度大仙市農業集落排水事業特別会計補正予算 (第3号)
- 平成20年度大仙市大川西根財産区特別会計補正予算 (第1号)
- 平成20年度大仙市淀川財産区特別会計補正予算 (第1号)
- 平成20年度大仙市上水道事業会計補正予算 (第4号)
- 平成21年度大仙市一般会計予算
- 平成21年度大仙市国民健康保険事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市老人保健特別会計予算
- 平成21年度大仙市後期高齢者医療特別会計予算
- 平成21年度大仙市土地取得特別会計予算
- 平成21年度大仙市土地区画整理事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市学校給食事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市奨学資金特別会計予算
- 平成21年度大仙市宅地造成事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市簡易水道事業特別会計予算
- 平成21年度大仙市公共下水道事業特別会計予算

監査委員の  
選任に同意



福原 賢悦氏  
(大曲福見町)



高島 良市氏  
(清水・再推薦)



佐々木眞一氏  
(大曲西根・再推薦)

人権擁護委員の  
推薦に同意

編集後記

太陽は日ごとに高く昇り早い春の訪れに、桜便りも急ピッチで北上。万物に生気みなぎる春とは良く言ったもので、春は不景気の沈滞ムードをも忘れさせる明るさと躍動感を感じさせてくれます。

大仙市発足五年目に入り、ミニ統一地方選挙において佐竹新知事が誕生し、市は栗林市長が再選となり舵取りします。財政悪化、低所得、不況、失業と山積する課題に対し、リーダーを先導に行政と議会、それに県民、市民が協調し一丸となった取り組みが必要です。

大仙市議会は議員定数、政治倫理条例、議会基本条例を検討する三議会改革等検討委員会を設置して議会の有り様を協議します。

市民の負託に対応するために自身の信念と市民視線を念頭に真摯に対処して参りたいと思います。

編集委員 門脇 一男 記